



2021年7月5日
一般社団法人セーフアーインターネット協会

SIA、7月15日に「ワクチンデマ対策シンポジウム」を開催 ～ワクチンデマ現状・分析とインターネット事業者の対策の情報提供を通じ 正しい情報を基に適切な判断を行える環境を醸成～

一般社団法人セーフアーインターネット協会（会長：中山 明 以下、SIA）は、7月15日に新型コロナワクチンのデマ対策に関するシンポジウム「ワクチンデマ対策シンポジウム」を開催することをお知らせいたします。

新型コロナウイルス感染対策の予断を許さない状況が続く中、国内でもコロナワクチンの接種が始まりました。本年4月からは65歳以上の高齢者への接種が始まり、最近では自治体での対象者拡大や、職域接種の開始など、多くの国民の皆様がワクチン接種できる体制が整いつつあります。

その一方で、ワクチンの効果や副作用に関する情報が大量に飛び交い、中には真偽や根拠が不明で、接種に不安を煽るような情報も見受けられるようになりました。本年6月には河野太郎内閣府特命担当大臣がワクチンデマについて注意を呼びかけるなど、新型コロナワクチンのデマ対策は急務となっています。

このような状況を受け、SIAでは、インターネットを通じて正しい情報を基に適切な判断を行える環境醸成が重要と考え、ワクチンデマの現状と分析、インターネット事業者が行っているデマ防止の対策について紹介する「ワクチンデマ対策シンポジウム」を7月15日に開催することとなりました。

本シンポジウムは、ワクチンデマの事例と影響、分析の専門家、医療の専門家、インターネット事業者が登壇し、デマの影響やワクチンデマに騙されないための情報取得・考え方について解説します。本シンポジウムはYouTubeにてライブ配信します。参加は無料です。その他、シンポジウムの詳細は下記をご覧ください。

https://www.saferinternet.or.jp/event/vaccinesympo_202107/

SIAは、マルチステークホルダー間の協力・連携関係の構築を支援することで、よりよいインターネット社会の実現に貢献してまいります。



●「ワクチンデマ対策シンポジウム」について

名称：ワクチンデマ対策シンポジウム

主催：一般社団法人セーフアーインターネット協会

後援：総務省（申請中）

日時：2021年7月15日（木） 13時00分～15時00分

会場：YouTubeにてライブ配信

内容：

1. 開会
来賓挨拶
河野太郎内閣府特命担当大臣
2. ワクチンデマの具体的事例と影響
古田大輔（ジャーナリスト/メディアコラボ代表）
3. ワクチンデマの分析（最新の研究成果）
山口真一（国際大学 GLOCOM 准教授）
4. 適切な接種判断のために必要な情報や考え方
忽那賢志（大阪大学大学院医学系研究科・医学部 感染制御学講座）
5. インターネット事業者のコロナワクチン情報に関する取組紹介
Facebook Japan 株式会社
Google 合同会社
LINE 株式会社
Twitter Japan 株式会社
ヤフー株式会社
6. 閉会

ワクチンデマ対策シンポジウムに関するお問い合わせ

セーフアーインターネット協会 vaccine-symposium@saferinternet.or.jp

●一般社団法人セーフアーインターネット協会（SIA）について

一般社団法人セーフアーインターネット協会（SIA）は、より良いインターネット社会実現のために 2013 年に設立されました。民間の自主的取り組みとして「セーフライン」を 2013 年 11 月から、誹謗中傷ホットラインを 2020 年 6 月から開始し、現在 2 つのホットラインを運営しています。また、安心・安全利用のための教育事業や e コマースの健全な発展のための取り組み、偽情報対策等、総合的に、より安心・安全なインターネット社会の実現に貢献しています。

<http://www.saferinternet.or.jp>